

御 挨拶

秋田県立六郷高等学校のウェブサイトをご覧いただき、ありがとうございます。

東北地方を南北に走る奥羽山脈の麓に、豊かな湧水と肥沃な台地に恵まれた美郷町があります。本校は美郷町唯一の高校として、長きにわたり、地域と共に歩んでまいりました。

昭和23年（1948年）、大曲農業高等学校定時制課程六郷分校として開校した本校は、昭和25年に六郷高等学校として独立し、今年で創立77年目を迎えました。創立以来の卒業生は約1万2千人を数え、有為な人材を様々な方面に輩出しております。

平成15年には普通科に加え、県内唯一の福祉科を新たに設置し、地域社会のニーズに応じた人材育成に努めています。

令和元年にはコミュニティ・スクールを導入し、10年後、20年後を見据えた、新たな学校づくりを地域と共に進めております。

本校の校訓は『笹竹の精神』です。

「笹竹」は、しなやかで折れにくく、地中に根（地下茎）をどんどん生やして群生します。

本校は「笹竹」に由来した、次の5つの目標を掲げています。

- ・ 笹竹の緑の若葉の如く**清く健やか**にありたい
- ・ 竹を割ったように**端正で決断力のある態度**が望ましい
- ・ 笹竹のよく風雪に耐えるあの**強靭さ**を身につけたい
- ・ 笹竹のみえぬ地下茎の如き**普段の活力**を己がものにしたい
- ・ 笹竹の群生する如く**地を結び支える力**となりたい

本校は、地域と連携した様々なボランティア活動に取り組んでいます。

地域の祭典や福祉施設の行事への協力、小学校の体験学習、除雪ボランティアは学校行事として位置づけられています。また新たに、生徒が講師を務める小学生や支援学校生に対するプログラミング教室、シイタケと野菜を栽培して福祉施設や子ども食堂に提供する取組もスタートさせました。

生徒が活躍する機会が数多くあるのが本校の強みです。

生徒一人一人が、失敗と成功を繰り返しながら自分の良さを伸ばし、心身ともにたくましく、新しい時代を創造していく人材となれるよう、地域の皆様のお力添えをいただきながら、「チーム六郷」一丸となって進んでまいります。

令和6年4月
秋田県立六郷高等学校
校長 伊藤 哲